

令和6年度 岡山県における障害者の生涯学習に係る事業一覧

| 事業の種類 | 事業名 | 事業の概要 | 障害者が参加しやすい工夫 | 連絡先 | 連絡先 |
|----------------------|------------------------|--|------------------------------------|----------|--------------|
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 岡山県就労・生活支援研究協議会 | 教育・労働・事業所等の連携により、就労による社会自立や障害の重い生徒に対する支援方策の在り方について検討する。また、原則高等部1、2年生を対象に複数の企業担当者と直接話をする機会として、「ジョブマッチング～特別支援学校生徒のためのジョブフェア～」を開催する。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 特別支援学校技能検定 | 児童生徒が目標を持って取り組むことができる技能検定を企業団体と連携して企画・開発し、県下の特別支援学校で実施することで、キャリア教育の充実を図る。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 高等支援学校等就労支援充実事業 | 就労支援コーディネーターを県教委に配置し、高等支援学校及び特別支援学校の生徒の職場実習先や就労先の開拓を進めるとともに、特別支援学校と連携し、公立高等学校における特別な支援を必要とする生徒の就労等に関する支援を行う。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 特別支援学校・特別支援学級キャリア教育フェア | 特別支援学校の生徒が製品の販売・実習実演等を行うことを通して、コミュニケーション力の向上を図り、就労に対する意欲・技能・態度等を養うとともに、特別支援学校及び特別支援学級の児童生徒等による作品の展示を行い、創作活動を通して情操豊かな児童生徒を育成する。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 発達障害のある人の職場研修事業 | 発達障害のある人に県の機関で職場経験の機会を提供する。 | 障害者団体に委託 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 障害者委託訓練事業 | 企業、社会福祉法人等、地域の多様な委託先を活用し、障害者の能力・適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した、委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図るもの。 | 障害がある人の事前実態把握 | 労働雇用政策課 | 086-226-7596 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 就職準備講習会 | 岡山労働局（ハローワーク）と連携して、特別支援学校高等部の生徒（1・2年生）に対して、就労の意義と職業人としての心構え等必要な知識を身につけることを目的として、企業訪問による職業講話聴講や職場見学会を実施し、職業的に自立する意欲を高める。 | 障害がある人の事前実態把握 | 労働雇用政策課 | 086-226-7596 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 岡山県障害者就業支援センター事業 | 国の事業である「障害者就業・生活支援センター」のうち、県南2センター（岡山、倉敷）において障害のある人の身近な地域での就労及び生活面における一体的な支援の充実を図る。 | 障害がある人への就労支援活動実績のある社団法人へ事業委託 | 労働雇用政策課 | 086-226-7596 |
| 職業において必要な知識・スキルの習得 | 障害者施設内訓練事業 | 小売店等における商品管理、販売業務、倉庫での出荷作業等の基礎的な職業技能の習得と職場（就労）環境の変化に順応できる適応性を養う訓練（SST訓練）等の施設内の訓練を実施するとともに、企業での職場実習を行い、穏やかに職業的な自立をさせる。 | ・授業料無料 ・寄宿舎(食事付)利用 ・児童福祉士の配置 | 労働雇用政策課 | 086-226-7596 |
| 社会生活において必要な知識・スキルの習得 | 居住地校交流充実事業 | 交流及び共同学習において、県立特別支援学校全校で「交流籍」の制度を導入し、障害のある子どもと障害のない子どもとの間での交流活動を促進する。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 個人の生活に必要な知識・スキルの習得 | 消費者啓発セミナー | 消費者被害撲滅のため、高齢化や成年年齢引き下げなど昨今の状況も踏まえながら、多くの県民や教員へ啓発・教育を推進するため、センター相談事例等から具体的な注意点を伝えるなど、各地域、学校、機関・団体等へ、消費生活相談員やボランティア講師等を講師として派遣し、講話や寸劇等による消費啓発セミナーを実施。 | | 消費生活センター | 086-226-1019 |

| | | | | | |
|-----------------|----------------------------------|--|--|------------------|--------------|
| 教養的な内容 | 障害者サービス | 障害のある方の読書や学習を支援するため、下記のサービスを行っている。 ・さまざまな資料の収集・提供 (大活字図書、LLブック、布の絵本・さわる絵本、字幕付きDVD、朗読CD、録音図書等) ・読書支援機器の整備 (拡大読書器、音声読み上げパソコン、音声拡大読書器、録音図書再生機器等) ・資料の郵送貸出サービス ・対面朗読サービス | 非来館でも、電話、FAX、メール等にて受付・実施。 (ただし、一部の読書支援機器については、来館でしか利用・提供できないものもある。) | 岡山県立図書館 | 086-224-1286 |
| 教養的な内容 | 自立支援拠点活動支援事業 | 視覚障害や聴覚障害のある人を対象として各種講習会を行い、生活文化の向上、社会参加の促進を図る。 | 障害者団体に委託 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| 社会問題や時事問題に関する内容 | 点字即時情報ネットワーク事業 | 点字入力された新聞等による最新の情報をパソコン・ネットワークを用いて出力し、視覚障害のある人に提供する。 | 障害者団体に委託 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| 余暇・レクリエーション活動 | 視覚障害者情報ネットワーク事業 | 視覚障害のある人にサビエ図書館の利用による情報提供サービスを実施する。 | 障害者団体に委託 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| 余暇・レクリエーション活動 | 字幕入りビデオライブラリー事業 | テレビ番組等に要約字幕を付加した字幕入りDVDを作成し、聴覚障害のある人に貸し出す。 | 障害者団体に委託 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| 文化的な活動 | 特別支援学校における新しい教育課題研究事業 | 社会情勢の変化により特別支援学校においても新しい教育課題への対応が求められていることから、指定校2校において第4次岡山県特別支援教育推進プラン等を踏まえた研究テーマに基づく実践研究を行うとともに、その成果を普及する。 | | 特別支援教育課 | 086-226-7587 |
| 文化的な活動 | 「自然保護センター」での軽度障害児の放課後デイサービスでの利用等 | 職員が園内散策をガイドする。障害者の園内案内ができるボランティアの育成を行う。 | 園内への車両の乗り入れ、電動車いすの貸出 | 自然環境課 | 086-226-7309 |
| スポーツ | 障害者スポーツ「ポッチャ体験」 | 障害者と健常者との幅広い交流を促進することを目的に、「健康スポーツ・フェスティバル」に参画し実施する。 | | 都市計画課 | 086-226-7490 |
| スポーツ | 障害者スポーツ教室 | 障害者スポーツの普及及び障害のある人の体力増強、交流、余暇等を目的として、全国障害者スポーツ大会で行われている競技や、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの教室を開催するもの。 | 初参加の方や支援が必要な方達に対し、指導者や支援者が個別に対応している。 | 障害福祉課 | 086-226-7343 |
| スポーツ | おかやまマラソンにおける障害者ランナーへのサポート | 視覚や聴覚に障害のある方でもランナーとして参加し楽しんでもらえるよう、環境を整備するもの。 | 総合案内所に手話ボランティアを配置したり、表彰式での手話通訳を行っている。また、伴走者と連名での完走証や、点字付きの完走証を発行している。 | おかやまマラソン実行委員会事務局 | 086-226-7904 |
| スポーツ | 第26回ふれあいスポーツ大会 | 障害のある方々でも楽しむことができるスポーツの体験を通して相互交流と理解を図る | 障害のある方でもできるスポーツを実施。 | 美作県民局健康福祉部福祉振興課 | 0868-23-1298 |